

ジュニア食品安全ゼミナール

中学生に「食品の安全性」について学んでもらう「ジュニア食品安全ゼミナール」。平成26年度も地方自治体、中学校のご協力を頂き、全国5カ所で開催しました。

「食品安全について興味を持てた」などの感想も

ジュニア食品安全ゼミナールは、グループで協力して食品安全関連用語を完成させるクイズと中学生の質問に食品安全委員会委員が答える意見交換の2部構成です。

クイズでは、事前に冊子「科学の目で見える食品安全」をしっかり読み込んで参加してくれるなど、全問正解を目指し皆さん真剣に取り組んでくれました。

また、食品安全委員会委員への質問の時間には、「食品安全の基準が厳しい国はどこか?」「手洗いをしないと人間の手にはどれくらいの菌がいるのか?」など、回答する委員が唸るような質問がたくさん出ました。

事後アンケートの感想には、「時間をもっとたくさんとって欲しい」「クイズ数を多くしてほしい」などの注文や「楽しめて良かった。今度ホームページも見てみようと思う」「安全に食べられるようにするためにすごく努力しているのだと思いました」といった嬉しい意見もありました。

平成22年度からスタートしたこのゼミナールを受講した中学生はこの5年間で3,200人あまりになりました。

した。本ゼミナールが、食品の安全について興味を持ち冷静に科学的に考えるきっかけになればと思います。



▲クイズに回答する生徒の皆さん(広島市立戸山中学校)。テレビ局の取材も来ました。

表 平成26年度ジュニア食品安全ゼミナール開催実績一覧

共催者	開催日時	協力校	参加人数
宇都宮市	9月 5日(金) 14:00～15:10	私立作新学院中等部	全校生徒 469名
広島市	10月22日(水) 10:40～11:30	広島市立戸山中学校	全校生徒 60名
大阪府	11月 7日(金) 13:30～14:20	茨木市立彩都西中学校	1年生 174名
呉市	11月28日(金) 13:20～14:50	呉市立天応中学校	全校生徒 110名
郡山市	12月12日(金) 13:10～14:00	郡山市立片平中学校	全校生徒 91名

第157回

日本獣医学会学術集会

食品安全委員会は9月9日から12日まで札幌市北区的北海道大学高等教育推進機構で開催された第157回日本獣医学会学術集会に参加しました。会期中を通じて、大講堂前にブース出展し、リスク分析

についてのパネル展示や季刊誌「食品安全」、英文ジャーナル「Food Safety」等の資料配布を行いました。ブースには事務局職員が常駐し、来訪者との質疑応答、意見交換などを行いました。また、10日には微生物

物分科会(細菌)シンポジウムにおいて、事務局評価第二課関口課長補佐が「食品安全委員会における薬剤耐性菌のリスク評価」の講演を行いました。

